未来をつくる給食♡ぎふ 代表 亀山正法 子宝のさと 代表 菱川智恵

子どもたちの給食をオーガニックにする要望書

日頃より岐阜県政の発展にご尽力くださり感謝申し上げます。

私たちは子どもたちのために給食のオーガニック化を目指す活動団体「未来をつくる給食♡ぎふ」です。 この署名はその中のお母さんたちの集まり「子宝のさと」から始まりました。

子どもたちの心と身体の健やかな成長のためには「安全な食べ物」が欠かせません。給食は一日のうち重要な一食で成長や食育のためにとても大切です。昨今、発達障害、精神疾患などが急激な増加傾向にあります。その原因の一つとして、食品に含まれる農薬や食品添加物が問題視されています。疑わしいものは使わない「予防原則」を基本として、EUなど世界各国では、使用禁止や規制強化に動いています。それに対して日本は、残念なことに基準値を緩和しており、昨年の春には、学校給食の外国産小麦を使ったパンからはグリホサート(農薬)が検出されました。これは大変ショックな事です。また日本の農業で非常に多く使われているネオニコチノイド系殺虫剤もミツバチや環境・人体への影響が懸念され、世界中で規制が進んでいます。特に影響を受けやすい子どもは、可能な限り摂取しないことが重要です。

世界では給食のオーガニック化が大きなうねりとなり、日本でも各地でオーガニック化が進んでいます。 全ての子どもたちが平等に食べる事のできる給食で、小麦粉を外国産から国産に切り替え、有機栽培された お米や野菜等を使ってください。岐阜県の給食のオーガニック化を早急に進めて頂けますよう以下の要望を いたします。

【要望】

(氏名)

①パンや麺の原料小麦を国産小麦に早急に変更して頂くようお願いいたします。

(住所)

- ②米・野菜等は段階的にでも有機農産物(無農薬・無化学肥料・非遺伝子組み換え)に切り替えて頂くようお願いいたします。
- ③有機農業を進め、給食材料として積極的な活用をお願いいたします。
- ④有機食材に変えて差額が生じた分は県で助成をお願いいたします。

(- 1 · / /	()—///

※お一人ずつお名前と都道府県から住所をお書きください。「同上」「〃」は無効となります。

※個人情報は署名活動以外では使用しません。

※FAX は無効となります。本会の趣旨にご賛同頂ける方はご署名の上、お手数ですが下記にご郵送お願いいたします。

【署名送付先】Bieco-shop

未来をつくる給食♡ぎふ 亀山宛 〒501-0303 岐阜県瑞穂市森564

【署名期間】 中間締切2021年6月末 最終締切2021年10月末



【取り扱い団体】